

" phacoscape "

伊藤志宏 行川さをり 土井徳浩
piano vocal clarinet

2019年05月01日(水)

開場 16:30

開演 17:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5 2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



伊藤 志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶應義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて

「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウイリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかなど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジョナーレ」と3cello varistion「タペストリア」をリリース。

行川さをり

ボーカリストDianne Reevesに影響を受けてブラジル音楽に傾倒し、JazzとBrazil音楽を歌うボーカリストとして関東中心に活動。リズミカルで個性的なシラブルのスキヤットから静寂を描く声色まで、異国情緒あふれる色合いで空間を満たすような声が特徴。独特なニュアンスでの詩の朗読や日本語の歌唱にも定評がある。最近では、笙・箏・声のアンサンブル、華や書、コンテンポラリーダンス、ライブペインティング等とのコラボレーションによる空間表現など、活動の場を広げている。

【Work】

・CD

2010/12月1stCD「Se pudesse entrar na sua vida」

2013/3月2ndCD「Fading Time」

2015/12月3ndCD「[-scpes,]」※

※phacoscape (ファコスケイプ: ピアノ伊藤志宏

・クラリネット土井徳浩とのトリオ)名義でリリース

・TVCMでの歌唱やコンピレーションアルバムへの参加など

CM : NTT/docomo/JR東海/資生堂/シャディー/

西友/アーバンリサーチ/etc

<http://namekawasawori.com/>

土井徳浩

中高吹奏楽部で故 浜田伸明氏にクラリネットの手ほどきを受ける。高校卒業後、クラシックのクラリネットを故 内山洋、ジャズ・サックスを吉永寿の各氏に師事。1997年、奨学金を得てボストンのバークリー音楽大学に留学。クラリネットをHarry Skoler、サックスをGeorge Garzone, Frank Tiberiの各氏に師事。2002年帰国。2003年ノナ・サクソフォン・コンクールに於いてジャズ部門第二位を受賞。2005年よりジャズ・クラリネット奏者としての活動を開始。

2011年、初リーダー作「Amalthea」をD-Musicaよりリリース。ジャズ、クラシック、ブラジル音楽、ミュージカル、テレビ番組やアーティストのレコーディング等、多岐にわたるシーンで活動中。